

フロン類対策の動向に関するシンポジウム

主催 一般社団法人産業環境管理協会

シンポジウム開催案内(要事前申込・参加費無料)

- ・ **開催日時:2018年7月31日(火) 13:30~16:25**
- ・ **会 場:東京国際フォーラム ホールD5(東京都千代田区丸の内3-5-1)**

今年12月に開催される気候変動枠組条約第24回締約国会議(COP24)では、パリ協定のもと、全ての国が温室効果ガスの削減に取り組むために必要となる実施指針が策定されることになっています。

我が国では、地球温暖化対策計画に掲げられた対策・施策を実施し、2016年度の温室効果ガスの総排出量は前年比で1.2%減でした。温室効果ガス別にみても、エネルギー起源の二酸化炭素が着実に削減されている一方で、HFC等の代替フロン等4ガスの排出量は増加しており、HFCは市中ストック量が増加したことを背景に、今後も排出量の増加が見込まれています。さらに、代替フロンは地球温暖化係数(GWP)が高く、途上国も含めた対策が不可欠であり、フロン類対策の重要度が増しています。

以上のことから、今後のフロン類対策推進に寄与するため、フロン類対策の動向をテーマシンポジウムを開催します。

プログラム(予定。講演タイトル等は変更となる場合もあります)

- 13:30~13:35 開会 黒岩 進 一般社団法人産業環境管理協会専務理事
- 13:35~14:15 講演 馬場 康弘 環境省地球環境局フロン対策室長
「フロン対策の現状と今後の方向性」
- 14:15~14:55 講演 花岡 達也 国立研究開発法人国立環境研究所
社会環境システム研究センター主任研究員
「アジアにおけるフロン代替・回収の課題」(仮)
- 14:55~15:05 休憩
- 15:05~15:30 講演 薄田 隼人 日本ハネウェル株式会社
パフォーマンスマテリアルズ&テクノロジーズ
フッ素化学品事業部マーケティングマネージャー
「実践的ソリューションによりユーザー採用が進む
グリーン冷媒について」
- 15:30~15:50 講演 渡辺 義幸 三菱ケミカル株式会社
環境安全全部環境グループマネージャー
「三菱ケミカルのフロン排出抑制法への取り組み」
- 15:50~16:00 休憩
- 16:00~16:25 質疑応答
- 16:25 閉会

参加申込方法

・「sankan_sympo@jemai.or.jp」(参加受付専用アドレス)にメールでお申し込み下さい。タイトルを「2018/7/31フロンシンポ参加申込」とし、①氏名(漢字・ふりがな)、②所属(勤務先等)・部署・役職、③電話番号(市外局番から)、④フロン類対策についての質問、意見等(④は任意)をご記入の上、お申し込み下さい。

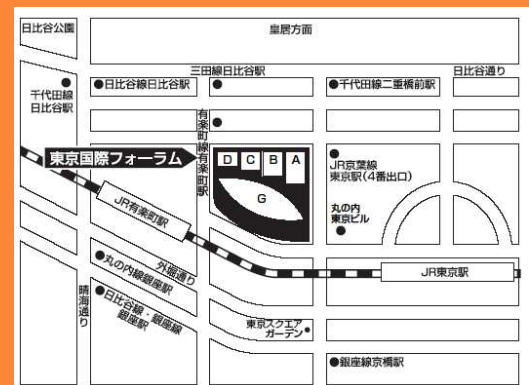
・定員:120名(先着順)

・申込受付後にお送りする参加証を当日お持ち下さい。参加証をお持ちでない場合、参加頂けない場合もございます。

・マスコミの方も事前にお申し込み下さい。

・会場内での録画、録音及び電子機器(PC、スマートフォン等)のご利用はご遠慮下さい。

<会場案内図>



問い合わせ先:シンポジウム事務局
03-5209-7702(直通)